

厚木基地における夜間連続離着陸訓練の中止等について（要請）

1月13日、防衛施設庁から、厚木基地において夜間連続離着陸訓練（NLP）が行われるとの通告がありました。この通告によれば、1月18日（火）から23日（日）までの6日間、低騒音の機種によるNLPが行われるとのことです。

また、硫黄島における天候等の事情により所要の訓練が実施できない場合には、厚木基地において、全機種の訓練を行う可能性があるとのことです。

このことは、NLPの厚木基地からの全面移転を強く求めてきた我々の願いに反するものであって、誠に遺憾であります。

現在、新機種スーパーホーネットも2部隊に増えており、騒音の拡大が懸念されます。

また、「厚木飛行場周辺の航空機の騒音軽減措置」において、訓練を最小限に止めるとしている日曜が、訓練の日程に含まれていることも大変遺憾です。

貴職におかれましては、日ごろから騒音被害に苦しむ基地周辺住民に配慮され、全ての訓練を硫黄島着陸訓練施設で実施されるよう（米側に申し入れるとともに、このことについて日米双方で再度調整されるよう）強く要請します。

併せて、引き続き騒音の解消に努められるとともに、地域住民及び自治体に対し、的確な事前情報を提供し十分な説明を行うよう、要請します。

（ ）内は日本側の要請に挿入する。

平成17年1月14日

駐日米国大使	ハワード・H・ベーカー	}	殿
在日米軍司令官	トーマス・C・ワスコー中将		
在日米海軍司令官	フレデリック・R・ルイス少将		
厚木航空施設司令官	リード・A・エクストロム大佐		
外務大臣	町村信孝		
防衛庁長官	大野功統		
防衛施設庁長官	山中昭栄		

神奈川県知事	松沢成文
大和市長	土屋侯保
綾瀬市長	笠間城治郎
藤沢市長	山本捷雄
相模原市長	小川勇夫
海老名市長	内野優
座間市長	星野勝司
横浜市長	中田宏